

にじ組 カラ積み木で遊びました！

2020.10.9(金)

カラ積み木を使った遊びを続けてきました！
運動会を終えて、じっくり遊びにむかった子ども達。
部屋をいっぱい使って、どんな作品が出来上がるのでしょうか？

数名の子ども達で、何を作るかの
相談が自然と始まりました。

…そして、「街を作ろう！」

とテーマが決まっていきました。

⇒ 話し合いをし、共通の目的をもって
取り組もうとする姿が育っています



↑ 1 学期、取り組み始めた頃の作品
積み方のバリエーションが少なく自由
に積むことを楽しんでいました。高さ
や積み方の工夫も見られにくく、個々
で積む姿も多く見られていました。

私は何を作ろうかな～？

もっと高いお家！

次は何を作る？



家やビルを道で繋げ、
少しずつ街ができてきました。

友達と相談したり、友達が作っているもの
を見て考えたりする姿も以前より見られます。
⇒子ども同士の繋がりを感じます

ここでも
相談が…！

ぼくは、こっちの線路作るね！

すごいな…！
ぼくも
やってみよう



街には電車も走ってるよね

作りたいものをイメージしながら
協力や分担する姿も見られます。
⇒イメージの共有、協力する力がつきます

2階建ての高速道路なんだよ

ほくは、道を繋げていく



積む向きや積む時の力の入れ方等、丁寧にしないとすぐ崩れてしまうことも繰り返しの経験の中で学び、工夫が生まれてきました。



↑カプラとレンガ積み木を組み合わせました

この積み方に注目！！



積み方のコツをつかんでくると、様々な積み方を試すようになりました。集中力もアップしていきます。

新しい積み方にも挑戦していました。これまでの年長児の作品(ナイアガラの滝)の写真をもとに話し合い、試行錯誤しながら積み上げていきます。

そっちの方、お願いね～

わかった！



さっき崩れたから、ゆっくり積もう



高くなってきたね(ドキドキ...)



失敗は成功のもと！を合言葉に、何度崩れても
気持ちが途切れることなく挑戦し続けました。
⇒試行錯誤しながら、
振り返り取り組もうとする姿勢がみられます

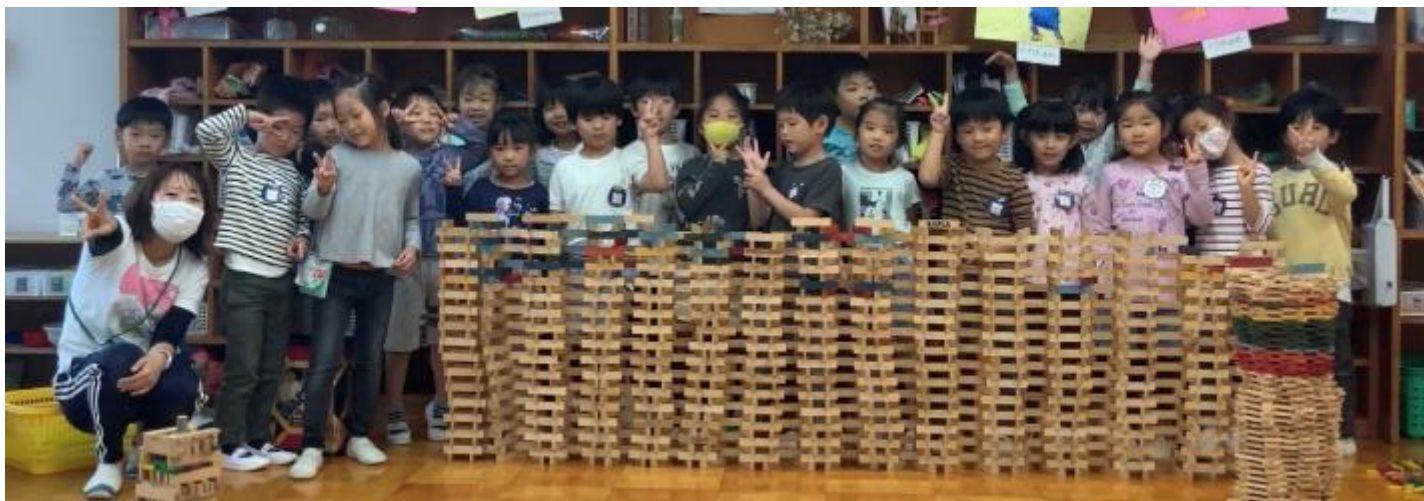
この向きでそっと置くんだよ

こう？あってる？



分からない時に友達に聞いたり、分かるような言葉で
伝え合ったりする姿も自然と見られてきました。
⇒言葉で表現する力や伝え合いの姿が育っています

＼『ナイアガラ滝』完成！ みんなでハイポーズ！／



カプラを使って、街やナイアガラの滝を作ることを通して...

- ・共通の目標に向かう粘り強さ
 - ・考え試したり、相談したりして決める力
 - ・友達と力を合わせてやり遂げる力
- が育ってきていることを実感しました。

運動会で身に付けてほしいと願っていた力が、この活動を通して育っていることが分かりました。
今後も、友達と一緒に工夫や挑戦を楽しめるようさらに遊びを展開していきたいと思います。